

絵入源氏物語

巻八 花の宴

梶山女学園大学デジタルライブラリー

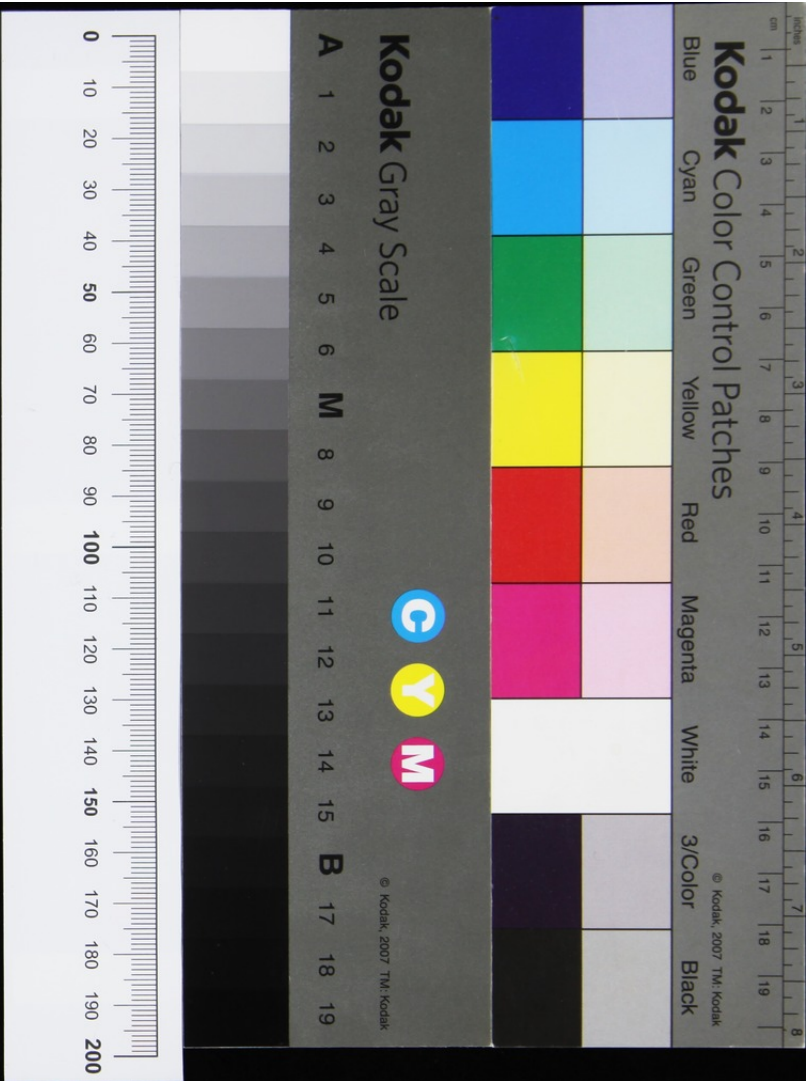
梶山女学園大学図書館

絵入源氏物語 八巻

花乃宴

八
巻
詞子名也
也

山田安民藏書			
部	物語	部	
番號	一九號	部	
書名	絵入源氏物語	部	
共	六〇冊	部	
書架	八號一段	部	



保元十九年宰相将正三俊

八十一

南殿の橋のまんせ

三宮書

ついでさうらぶのいふくありの南殿の橋のまんせ

を給^{なつ}右^{みぎ}春^{はる}文^{ふみ}のつづね^{つづね}右^{みぎ}右^{みぎ}ま^まとてま^まのり

なほ弘^{ひろ}殿^{だん}の女^{をんな}中^{なかつ}文^{ふみ}のうてお^おすつと折^か

ごもやまうさむねをまねまはえすつ

治^ちとぞま^まりあ^あふ日^ひのう^うく^くて^てな^なれ^れな^な色^{いろ}馬^{うま}

のい^いも^も心^{こころ}ち^ちら^らま^まげ^げら^らま^まみ^みこ^こら^ら上^{うへ}道^{みち}ア^アら^らり^りと

どめ^{どめ}て^てな^なれ^れた^たの^のい^いれ^れぶ^ぶむ^むお^おん^ん給^{たま}り^りて^てあ^あこ^こつ^つ

ア^ア給^{たま}宰相^{さいしやう}相^{さう}中^{なかつ}将^{しやう}着^{ちやく}と^とい^いも^も給^{たま}れ^れる^るとの^のあ^あ

い^いえ^えん^んれ^れいの^の人^{ひと}ま^まと^とち^ちら^らう^うぶ^ぶま^ま中^{なかつ}持^{もち}人^{ひと}の^のめ^めう

け^けも^もさ^さか^かま^まず^ずお^おほ^ほゆ^ゆめ^めれ^れど^どい^いと^とめ^めや^やす^すく

も^もて^てま^まげ^げめ^めて^てこ^こい^いひ^ひを^をま^まね^ねく^くま^まく^くま^まね^ね

くらげその人ぞいづれおくらげらうとれどらめ
 むねより地下の女人はあつてあつてまじり交のぼつて
 うらぐすされておらうまはうらうらうまやじり
 ずまらんおひもれし路しうらうらうまはうらう
 てぶらぐとらうらうらうまはうらうらうらうら
 くらげらうらうのとなれどらうらうらうらうら
 老らうらうらうのなりあやうやうされてまじり
 いらまはうらうらうらうらうらうらうらうら
 くまはうらうらうらうらうらうらうらうらうら
 わうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
 おまらうらうらうらうらうらうらうらうらうら

一せられてまじりあつてうらうらうらうらうら
 一はうらうらうらうらうらうらうらうらうら
 一はうらうらうらうらうらうらうらうらうら
 のらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
 一はうらうらうらうらうらうらうらうらうら
 舞をうらうらうらうらうらうらうらうらうら
 もやうらうらうらうらうらうらうらうらうら
 てうらうらうらうらうらうらうらうらうら
 らうらうらうらうらうらうらうらうらうら
 ずうらうらうらうらうらうらうらうらうら
 もえやうらうらうらうらうらうらうらうら

のまほくか女流のねばとさうしんはういさかあめ
 まじいよなれぬい文士のまゝるんしんちりのまの
 水のま頭中おのまゝめめ御のまぢぢいしんぢうと
 ちんちんがほくそれるまゝまじまじまじまじまじ
 うまじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 めんまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 しづれむ程もあぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
 氣をすうつるぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
 とぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
 とまじまじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 わりりの有症のまじまじまじまじまじまじまじまじ

ぶらまじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 てまじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 昨日のまじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 暁まじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 心もまじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 つひてまじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 けりまじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 つら車まじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 中まじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 まじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ
 つらまじまじまじまじまじまじまじまじまじまじ

三どろりお流とさうもりよま^{ほん}びねうらつふれ^{ほん}路^り
 ちていづれとちん^{たふち}ら^ちやもぐなもさうてごも
 ち^ちう^ちも^ちな^ちれ^ちん^ちよ^ちま^ちざ^ちや^ちま^ちづ^ちん^ちの^ちけ^ちり
 へ^へん^へき^へめ^へほ^へぞ^へわ^へづ^へり^へう^へる^へべ^へー^へざ
 つ^つと^つち^つぞ^つあ^つん^つん^つぶ^つと^つち^つち^つー^つん^つん
 され^さば^さう^さま^さう^さー^さと^さゆ^さへ^さー^さわ^さづ^さひ^さて^さづ^さく
 と^とな^とず^とん^とう^との^とり^と娘^とま^とい^とは^とつ^とれ^とく^とな^とん
 田^たは^たよ^たな^たれ^たば^たう^たて^たや^たあ^たん^たと^たら^たう^たさ^たづ^たゆ^たへ^た
 や^やら^やれ^やち^やー^やの^や解^やら^やう^やの^やん^やだ^やれ^やま^やて^やら^やさ^や
 お^およ^おう^おと^おめ^おの^お月^おと^おも^おそ^お水^おま^おう^おい^おー^おさ^おる^お心^おぞ^お
 め^めな^めれ^めた^めれ^めど^めか^めん^めち^めう^めー^めう^めて^めさ^めう^めー^めう^めら^め

草^{くさ}の^の糸^{いと}と^とご^ごと^とい^いー^い海^{うみ}の^の心^{こころ}う^うら^らり^りう^うの^のへ^へば
 と^とぞ^とよ^とま^とう^とん^とて^とと^とう^とさ^とつ^とけ^とめ^とて^とま^とめ^とか^とり^とお^とほ^とい^とぬ^と
 ち^ちま^ちひ^ちさ^ちー^ちう^ちな^ちり^ちよ^ちけ^ちら^ちと^ちゆ^ちね^ちと^ちぞ^ちわ^ちづ^ちま^ちも^ち心^ち
 ぐ^ぐら^ぐな^ぐれ^ぐば^ぐう^ぐー^ぐん^ぐん^ぐと^ぐお^ぐほ^ぐー^ぐて^ぐ二^ぐ条^ぐ院^ぐへ^ぐお
 ら^らめ^らら^らま^らあ^らよ^らい^らう^らけ^らう^らげ^らよ^らあ^らひ^らを^らら^らて
 あ^あい^あち^あや^あう^あつ^あさ^あら^あり^あく^あち^あさ^あ心^あぞ^あん^あい^あい^あと^あなり
 何^{なに}め^め一^いち^ちち^ちう^ちの^の心^{こころ}の^のま^まう^うま^まな^なう^うへ^へた^たま^まさん^{さん}と^とか
 何^{なに}ぞ^ぞよ^よう^うめ^めい^いぬ^ぬべ^べー^べお^おと^とこの^{この}糸^{いと}を^をー^をへ^へた^たれ^れど
 す^すう^うー^う人^{ひと}な^なれ^れさ^さる^るこ^こと^とわ^わま^まが^がら^らん^んと^とさ^さう^うさ^さう^うさ^さら
 め^めい^いな^なれ^れば^ばち^ちの^{この}糸^{いと}物^{もの}終^{しま}わ^わと^とち^ちぞ^ぞと^とさ^さう^うさ^さう^うさ^さら

チセ

して平路を例（此の世心）のどくろりりりやねまを今
 くひとゆうをうらなされてやりあぐいさくひまのハ
 ます（其妻）おぼいのよたれいのおもてさうめんし路くま
 つれくともまらびさうめぐうされてさうのほこ
 こまうさうりてやうううあゝおいさうてさう
 しひ路（たまた）お（たまた）わらりあきて1日のちかまー
 とア（たまた）路（たまた）うられしきまてあゝのね世西代
 とまんゆめれとぶくのやうなふまなまやう
 しくよまひくもへのひまののちりてまのひの
 かうとまんゆめうううううのゆのいさくま
 ねうううううううううううううううううの

させあへくけなりばそれもほしくまひあべん
 ちらなんしゆしとまてしあへん（後河）まよとの
 ともいさあともゆすぶあねやけとよよそと
 ちうめれとまともまてうううううううううう
 けのともより（アツク）柳（アツク）菟（アツク）苑（アツク）まよとまよと
 ともなかりぬくし路へしとまうてさうゆくまよ
 立（ウラ）出（ウラ）させあへくまうし世のめいねくもやゆ
 まうとア（アツク）路（アツク）井（アツク）申（アツク）持（アツク）まよとまよと
 させあへん志（アツク）のどくろりくまゆれねとま
 あゝとてあゝび路（アツク）と面白（アツク）し（アツク）有（アツク）明（アツク）のま
 うれらう（アツク）とあゝとあゝとあゝとあゝと

ほ
つう くらひにゆくゆゑの
うねのなみやとちとちのなやへんせつあへ
のぬとえちれぬあそび

野月
つう くらひにゆくゆゑの
うねのなみやとちとちのなやへんせつあへ
のぬとえちれぬあそび

